

株式会社ミュージックバード

第68回番組審議会 議事録

1. 開催日時 平成27年12月3日(木) 15時00分～16時30分

2. 開催場所 TOKYO FM 10階 大会議室

3. 出席者

<番組審議会委員>

矢内 廣 委員長
松尾 修吾 副委員長
福本 ゆみ 委員

欠席 中西 健夫 委員
村井 裕弥 委員
佐野 光徳 委員

<ミュージックバード>

代表取締役社長 一瀬 勝
常務取締役コンテンツ事業部長 雄谷 英一
取締役技師長 江森 武男
コンテンツ事業部ユーザー 田中美登里

4. 議事内容

- (1) 放送活動のご報告
- (2) 番組試聴
- (3) その他の活動

5. 配布資料

- (1) 第68回番組審議会資料
- (2) 月刊「STEREO」(音楽之友社)11月号記事
- (3) ムック「オーディオビギナーズクラブ from0」(音楽之友社)12/7売 記事

(1) 主な放送活動報告

<121ch>THE CLASSIC

10月新番組【MBコレクション】(土・日6:00~12:00)

自慢のオーディオで音楽を楽しむ方のための新番組。リマスタリングされた名盤やSACDをたっぷりと紹介。

「WORLD LIVE SELECTION」

ウィーンを中心に話題のコンサートシリーズをオーストリア放送協会から直輸入。

10月「ウィーンコンツェルトハウス2014-2015」

11月「アーノンクール月間」

12月「ムジークフェライン2014-2015」

<122ch>THE JAZZ

【SPECIAL WORKS】(月~金)17:00~20:00 再放送=(日)8:00~23:00

毎週8時間にわたりアルバムを紹介していく、ディスコグラフィック・プログラム。ジャズ初心者には入門ガイドとしても役立ちます。

9月28日~10月1日/北欧ジャズ最高峰ピアニスト ラーシュ・ヤンソン 特集

10月5日~8日/“イスラエルの雄” サックス奏者 ダニエル・ザミール特集

10月12日~15日/女性バンド・リーダー特集~挟間美帆、秋吉敏子、カーラ・ブレイ他

10月19日~22日/コンテンポラリー・ジャズの牽引者 ブランフォード・マルサリス 特集

10月26日~29日/祝70歳!“ドラムの神様” スティーヴ・ガッド 特集

11月2日~5日/ジャズ・イン・カナダ~知られざるカナダの魅力

11月9日~12日/祝70歳!アルト・サックスの最高峰 デヴィッド・サンボーン特集

11月16日~19日/邦人ピアニスト2015~木住野佳子、山中千尋、西山瞳ほか

11月23日~26日/生誕80周年~英国屈指のテナー奏者 タビー・ヘイズ特集

<124ch>THE AUDIO

10月新番組【ステレオ時代 presents あの頃をプレイバック! 温故知新オーディオ歴史館】

隔週火曜10:00~11:00 再放送=火曜21:00~22:00

オーディオ・ブーム—あの頃の“Fun(楽しさ)&Fan(熱狂)”を!“ステレオ時代”に驚きとともに登場したモノやブーム、そしてそれを創ったヒト(メーカー)をフィーチャーし、世界でも独自の発展を遂げた日本のオーディオ史をファン目線で紹介。スタジオには懐かしい機器や幻のメディアも登場。

※事務局より主な放送活動の報告として、オーディオファンに向けた10月改編でクラシックチャンネルにおいても

SACD人気などに鑑み、定番の名演奏を高音質で紹介する新番組をスタートしたことが報告された。

※委員からは、どの位遡った演奏を紹介しているのかとの質問があり、60年代などSP時代の音源などもリマスタリング

されたものなどがリリースされ始めており、これらを聴きたいというニーズが増えていると判断した。

※委員より早い時間から始まっているが年齢層は高いのか?契約者数の伸びはどうか?との質問があったのに対し、

MBからはDATが無くなり、ハードディスクやパソコンなどの機器を使う必要があるなど録音の仕方が難しくなっており、自宅でじっくり聴ける方が中心である。契約者数は漸減傾向だがオーディオファン向け高級チューナーの出荷は上向いており、今後に期待しているとの回答があった。

※事務局よりTHE AUDIOの新番組について、かつてのオーディオファンが余裕のある年齢に達したこともあり、

レコードプレイヤーやカセットオーディオなども含め、改めてオーディオへの興味が高まっている状況が説明され、

委員からもオーディオショップの専門性と熱い想いを感じた事例、いい音で聴く感動の違いなどが紹介された。

※委員からは音楽ソフトに関しても、かつて一世を風靡したアーティストなどの人気が高いとの発言があった。

(2) 番組試聴

速報！ショパン・コンクール 2015 現地レポート～おめでとう！チョ・ソンジン感動のライブ

放送日時：11月23日（祝・月）16：00～18：00

出演：菅野恵理子（音楽ジャーナリスト）、田中美登里

番組内容：

2015年10月、ワルシャワで開催された「第17回フレデリック・ショパン国際ピアノ・コンクール」。5年に一度のこのコンクール、21歳の若さで韓国人初の優勝を果たしたチョ・ソンジンは世界中で大きな話題になっています。優勝決定からわずか一ヶ月あまり。その演奏作品をライブ録音したCD「チョ・ソンジン 感動のショパン・コンクール・ライブ2015」が発売されました（11月18日発売）。この番組ではこのCDをいち早く完全オンエア！音楽ジャーナリストとして各国を巡り、今回のショパン・コンクールでも予選から現地で取材をした菅野恵理子（すがのえりこ）さんを迎えてレポート。さらに、11月18日（水）に行われた第17回ショパン国際ピアノコンクール記者会見での、チョ・ソンジンの喜びの声も放送。

■チョ・ソンジン（Seong-Jin Cho）プロフィール

チョ・ソンジンは、2015年10月に行われた第17回ショパン国際ピアノ・コンクールで優勝、ポロネーズ賞も同時受賞し、国際的な脚光を浴びる。コンクールの模様はインターネットを通じて世界中に配信され、卓越したテクニックと透明で美しい音色、身体中から溢れ出る音楽性が聴く人の心を打ち、若き世代で最も卓越したピアニストの一人として、高く評価されている。

1994年5月28日ソウル生まれ。2008年モスクワで行われた「青少年のためのショパン国際ピアノ・コンクール」で1位受賞。2009年第7回浜松国際ピアノ・コンクールでは15歳で最年少優勝を果たし、同時に日本人作品最優秀演奏賞、札幌市長賞も受賞。2011年に17歳でチャイコフスキー国際コンクール第3位、2014年ルービンシュタイン国際ピアノ・コンクール第3位に入賞。パリ在住。

※MBプロデューサーより、コンクールの規模、演奏順を巡っての出来事やチョ・ソンジン来日時取材のエピソードが紹介され、委員からは審査方法や昨今のアジア系アーティストの台頭、本選に進出した日本人アーティストの動向についての質問があり、ネット中継を含め、優勝は出来なかったが日本のアーティストへの世界的評価が得られたと思うとの回答があった。

※委員からはこれだけの規模のコンクールであり、出場する日本人アーティストへの国民的な応援がもっと出来ると良いと思うとの意見があった。

※また委員からはMBとしてショパンに限らず、クラシックの各分野でナンバーワンと言われるアーティストはどこかの国の誰かなどを紹介する番組もあったら良いとの意見があった。

(3) その他の活動

新型チューナー「MDT-5CS」10/16販売開始

従来型の回路全体を見直し基本性能の向上を目指した新チューナー「MDT-5CS」が10月より発売。内部クロック周波数はこれまでの27MHzから54MHzへとバージョンアップを果たし、さらにはメインプロセッサや水晶発振器なども見直しを行い、より周波数変動の抑止が図られています。さらにFM/AMチューナーも搭載（FMはワイドFM放送に対応）。アナログ入出力端子（RCA）をそれぞれ1系統ずつ備え、デジタル出力端子は3系統（同軸×2、TOS×1）を装備しています。※当チューナーはレンタルには対応していません。

<製品概要>

型番：MDT-5CS

商品寸法：幅430mm×高さ60mm×奥行165mm 製品重量 2.4kg

本体カラー：シルバー

特長：基本性能を重視しつつ拡張性を求めたモデル。ワイドFM対応FMチューナー、AMチューナー内蔵。多彩なデジ

タル出力端子（同軸デジタル端子 2 系統、光デジタル端子。幅 43cm のフルコンポサイズ、前面パネルは厚さ 5mm のアルミ削り出しを採用。スリープタイマー、プログラムタイマー（32 プログラム）内蔵。（デジタル接続の際は音量調節はできません）

参考売価：税別 99, 800 円

※事務局より、新型チューナーについて説明と評判が良いこと、今後も高音質を目指していくマーケティング戦略が説明された。